

社会見学会開催のご案内

会員の皆さまいかがお過ごしでしょうか。日頃は寿会の活動に、ご理解とご支援をいただきまして感謝申し上げます。暫く間が空いておりましたが、恒例の社会見学会を開催いたします。

今回は、横浜「みなとみらい21めぐり」を計画しております。歩く距離は少々ありますが、「百聞は一見に如かず」の見学会になると思います。奮ってのご参加をお待ちしております。

～ 見学先の紹介 ～

① 「みなと博物館」 <http://www.nippon-maru.or.jp/>

横浜港は2009年(平成21年)に開港150年目を迎えました。横浜みなと博物館では、この150年間で積み上げてきた歴史・技術・文化、最新の研究・情報を紹介しています。当館は「歴史と暮らしのなかの横浜港」をテーマにした博物館です。150年の歴史を紹介する「横浜港の歴史」ゾーンと、横浜港の役割をテーマ別に学べる「横浜港の再発見」ゾーンで構成されています。(説明員付き 約1時間)

② 「帆船 日本丸」

みなと博物館の向かいに係留されています。マストやたくさんのロープ類がある甲板のほか、船内が見学できます。大海原を航海していた頃の乗組員のインタビュー映像や写真などで、日本丸の歩みや練習船での訓練と生活などを紹介しています。(現地で説明員の依頼)

③ 「JICA 横浜 海外移住資料館」 <http://www.jica.go.jp/yokohama/>

日本に於ける海外移住の歴史を5期に分け、年表、文献、写真、映像によって各時代の出来事を展示しています。世界移住マップ、都道府県別の移住者数を表した立体地図、ハワイの官約移民や書生、ブラジルのアリアンサ移住地、最後の移住船にっぽん丸を取り上げたコーナーもあります。(昼食を兼ねて)

④ 「海上保安資料館 北朝鮮工作船」 <http://www.kaiho.mlit.go.jp/O3kanku/>

館内には、平成13年12月22日に発生した、九州南西海域不審船事案にかかる工作船及び回収物などを展示しています。巷では忘れられた海の事件ですが、横浜港の一角にひっそりと展示されています。資料館は赤レンガ倉庫の裏手に、かまぼこ屋根の建物が見えます。(現地で説明員の依頼)

以上

記

- ◆ 日時 2017年6月27日(火) *雨天決行です。
 - ◆ 集合場所 JR 桜木町駅(中央改札口を出たところ) 9時50分 集合
 - ◆ 会費 交通費、懇親会(希望者)費用は各自負担です。
* 昼食は「JAICA 横浜」内でのランチを考えております。(7~800円)
 - ◆ 申込み先 (6月15日締め切り)
 - 橋本 勝 080-5545-1838 * masaru-hashi@jcom.home.ne.jp
 - 平野靖和 090-6496-7359 * hy-hirano@jcom.home.ne.jp
 - FAXの方は「橋本 勝」宛にお願いいたします。
- Tel/Fax 042-715-1968 ← お名前： _____